NO ６８１　　令和６年２月１９日(月)

3学年だより

夢の宅配便

3年学年主任
水野　喜代治

「特別日課がスタートしました！」

私立高校と公立高校の入試も全体としては一段落がつきました。公立高校については、合否の結果が出るまでは、落ち着かない気持ちでドキドキしていると思います。学校は、卒業式に向かって特別時間割がスタートしました。卒業までの約３週間をみんなで取り組んでほしいと思います。

３年生が４月に立てた学年目標は、「努力・挑戦・進化」です。まさに、この一年は、自分の目標に向かって各自が精一杯に努力したと思います。そして、自分自身で進路選択をして、各自が志望校を決定しました。そして、人生で味わったことのないプレッシャーと張り裂けるような緊張感の中でみんなは入試を受けて、乗り越えました。いわゆる「１５の春」です。その場から逃げることなく挑戦したと思います。「１５の春」を乗り越えた今、君たちは大きく成長したと思います。人は壁を乗り越えていくことで成長します。残された３週間は、「１５の春」をともに乗り越えた仲間と卒業式を作り上げていきます。そこにはあなた方の「進化」した姿があると思います。３週間で大きく学年を進化させてください。

特別時間割は卒業式の準備がメインですが、百人一首大会、スポーツ大会、卒業遠足、奉仕活動など様々な行事も含まれています。それぞれの行事を情報委員会、体育委員会、学年委員会、保健委員会、環境委員会、図書委員会などの委員会が分担して実行していきます。中学校最後の特別日課の時間を楽しんで送って欲しいと思います。みんなで協力して行きましょう。最後の約３週間を安易に遅刻したり、欠席したりすることがないようにしてください。仲間との限られた時間を大切に過ごすようにしてください。

「絆」を大切にできる人になってください。　先生たちも一緒に頑張りますので！